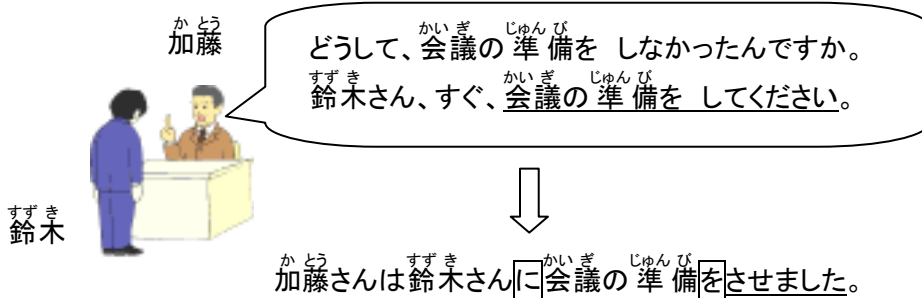


(1) ～は ～に ～を [Vt. Causative] 。



し えきけい つく かた  
使役形の作り方

Group 1	Group 2	Irregular verbs	
飲 <small>の</small> み <small>ま</small> す	食 <small>た</small> べ <small>ま</small> す	しま <small>す</small>	来 <small>き</small> ま <small>す</small>
飲 <small>の</small> ま <small>せ</small> ま <small>す</small> る	さ <small>せ</small> る る	さ <small>せ</small> ま <small>す</small> る	来 <small>こ</small> ま <small>せ</small> ま <small>す</small> る

} Group 2

(1) make ... ～は ～に ～を [Vt. Causative].

れい  
【例】

- ① 先生はいつも私たちにたくさん宿題をさせます。
- ② 部長は渡辺さんにたくさんビールを飲ませました。
- ③ きょう、私は彼に料理を作らせました。
- ④ 子供に時々自分で部屋をそうじさせた方がいいと思います。
- ⑤ 部長は会議で山中さんに新しいプロジェクトについて報告をさせました。

れんしゅう  
【練習】


- ① 先生 → 学生 「53 ページを読んでください」  
先生は学生に 53 ページを読ませました。
- ② お母さん → 子供 「部屋をそうじて」  
お母さんは子どもに部屋をそうじさせました。
- ③ 社長 → 社員 「書類をコピーしてください」  
社長は社員に書類をコピーさせました。
- ④ 友達 → 私 「もう一曲歌ってください」  
友達は私にもう一曲歌わせました。
- ⑤ 先生 → 学生 「漢字を勉強しなければいけませんよ」  
先生は学生に漢字を勉強させました。
- ⑥ 社長 → 社員 「このレポートはあまり良くないですね。書き直してください」  
社長は社員にレポートを書きなおさせました。
- ⑦ 社長 → 秘書 「お客様にコーヒーを入れて」  
社長は秘書にコーヒーを入れさせました。
- ⑧ 先生 → 学生 「新しい言葉を使ってダイアログを書いてください」  
先生は学生に新しいことばを使ってダイアログを書かせました。
- ⑨ 社長 → 社員 「テーブルの上に資料を並べておいてください」  
社長は社員にテーブルの上に資料を並べさせました。
- ⑩ 部長 → 課長 「来週のスケジュールを確認してください」  
部長は課長に来週のスケジュールを確認させました。
- ⑪ 社長 → 社員 「これをコピーしておいてください」  
社長は社員にこれをコピーさせました。

(2) let ... ・ allow ... to ... ~は ~に ~を [Vt. Causative].

① お母さん、宿題終わったから、ゲームしてもいい？

③ わーい。

② じゃ、晩ご飯まで30分だけね。



お母さんは子供にゲームをさせました。

【例】

- ① 子供にあまりゲームをさせないほうがいいと思います。
- ② 私は子供にいろいろなスポーツをさせたいと思っています。
- ③ 両親は私にピアノを習わせませんでした。  
てくれませんでした。
- ④ 母は、私が大学生の時、私に車の免許を取らせませんでした。  
てくれませんでした。

【練習】

- ① 先生 → 学生 「ひらがなだけで宿題を書いてもいいですよ」  
先生は学生にひらがなで宿題を書かせました。
- ② お母さん → 子供 「今日はゲームをしてもいいわよ」  
お母さんは子どもに今日はテレビゲームをさせました。
- ③ 私 → 子供 「コーラはだめだよ。お茶ならいいけど」  
私は子どもにコカコーラは飲ませませんでした、お茶を飲ませました。
- ④ 父 → 私 「何でも好きなことをしていいよ」  
父は私になんでも好きなことをさせました。
- ⑤ 社長 → 私 「私の車を使ってください」  
社長は私に彼の車を使わせました。

(2) [Causative て form] ください。 Please let me ... / Please allow me to ...

	Group 1	Group 2	Irregular verbs	
	の 飲 <small>i</small> みます	た 食 <small>べ</small> ます	します	来 <small>き</small> ます
Group 2	の 飲 <small>a</small> ませます	させます	させます	来 <small>こ</small> させます
	る	る	させる	来 <small>こ</small> させる
	ない	ない	させない	来 <small>こ</small> させない
	た	た	させた	来 <small>こ</small> させた
	なかった	なかった	させなかった	来 <small>こ</small> させなかった
	て	て	させて	来 <small>こ</small> させて
	れば	れば	させれば	来 <small>こ</small> させれば
	やす 休 <small>やす</small> みます つか 使 <small>つか</small> います えら 選 <small>えら</small> びます	かんが 考 <small>かんが</small> えます しら 調 <small>しら</small> べます やめ やめ <small>やめ</small> ます		も 持 <small>も</small> って来 <small>き</small> ます つ 連 <small>つ</small> れて来 <small>き</small> ます
			かくにん 確 <small>かくにん</small> 認 <small>認</small> します チエック チエック <small>チエック</small> します	

【例】 あなたはトイレに行きたいです。 → 「すみません。トイレに行かせてください」

- ① あなたは明日休みたいです。 → 「すみません。あした休ませてください」
- ② あなたはここに荷物をおきたいです。 → 「すみません。ここに荷物をおかせてください」
- ③ あなたは水を飲みたいです。 → 「すみません。水を飲ませてください」
- ④ あなたは手を洗いたいです。 → 「すみません。手を洗わせてください」
- ⑤ あなたは辞書を使いたいです。 → 「すみません。辞書を使わせてください」
- ⑥ あなたはもう少し考えたいです。 → 「すみません。もう少し考えさせてください」
- ⑦ あなたはここで待ちたいです。 → 「すみません。ここで待たせてください」
- ⑧ あなたはお金を払いたいです。 → 「すみません。お金を払わせてください」
- ⑨ あなたはちょっと食べたいです。 → 「すみません。食べさせてください」
- ⑩ あなたは今日早く帰りたいです。 → 「すみません。今日は早く帰らせてください」

## (3) ～は ～を [Vi. Causative].

## (1) make ... ～は～を [Vi. Causative].



サッカーチームのコーチは田中さん<sup>たなか</sup>を<sup>はし</sup>走らせました。

## 【例】

- ① き<sup>わたし</sup>のう、私<sup>かれ</sup>は彼<sup>しゅつちやう</sup>を出張<sup>い</sup>に行かせました。
- ② 先生<sup>せんせい</sup>は子<sup>こ</sup>どもたちをうち<sup>かえ</sup>に帰らせました。
- ③ 先生<sup>せんせい</sup>は子<sup>こ</sup>どもたちを<sup>た</sup>立たせました。
- ④ 先生<sup>せんせい</sup>は子<sup>こ</sup>どもたちをいす<sup>すわ</sup>に座らせました。
- ⑤ わたし<sup>つごう</sup>は都合<sup>わる</sup>が悪いので、代わり<sup>か</sup>に秘書<sup>ひしょ</sup>をパーティー<sup>しゅつせき</sup>に出席させます。

## 【練習】

- ① お母さん<sup>かあ</sup> → 子<sup>こ</sup>ども 「も<sup>はや</sup>っと速<sup>ある</sup>く歩<sup>ある</sup>いて！」  
お母さんは子供を速く歩かせました。
- ② 先生<sup>せんせい</sup> → 子<sup>こ</sup>ども 「早<sup>はや</sup>く帰<sup>かえ</sup>ったほう<sup>ほう</sup>がいいよ」  
先生は子供を早く帰らせました。
- ③ 部長<sup>ぶちやう</sup> → 社<sup>しゃ</sup>員<sup>いん</sup> 「悪<sup>わる</sup>いけど、今<sup>こんしゅう</sup>週<sup>しゅう</sup>は日<sup>にち</sup>曜<sup>よう</sup>日<sup>び</sup>にも働<sup>はたら</sup>いてください」  
部長は社員を日曜日にも働かせました。
- ④ 社<sup>しゃ</sup>長<sup>ちやう</sup> → 部<sup>ぶ</sup>長<sup>ちやう</sup> 「明<sup>あした</sup>日は日<sup>にち</sup>曜<sup>よう</sup>日<sup>び</sup>だけ<sup>だけ</sup>ど、会<sup>かい</sup>社<sup>しゃ</sup>に<sup>き</sup>来て<sup>きて</sup>ください」  
社長は部長を日曜日に会社に来させました。
- ⑤ 上<sup>じやう</sup>司<sup>し</sup> → 部<sup>ぶ</sup>下<sup>か</sup> 「海<sup>かい</sup>外<sup>がい</sup>出<sup>しゅつ</sup>張<sup>ちやう</sup>に行<sup>い</sup>って<sup>い</sup>ください」  
上司は部下に海外出張に行かせました。

(2) let ... allow ... to ... ~は ~を [Vi. Causative].

① お母さん、もう、かぜ、<sup>なお</sup>治ったから  
<sup>そと</sup>外で遊んでもいい？



③ わーい。

② じゃ、<sup>ばん</sup>晩ご飯まで30分だけね。



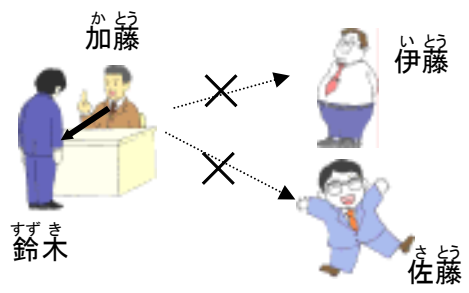
お母さんは<sup>こども</sup>子供を<sup>そと</sup>外で遊ばせました。

① 患者：<sup>あし</sup>「足のけがも良くなったので、<sup>すこ</sup>少し歩いてもいいですか」  
 医者：<sup>い</sup>「そうですね。いいでしょう。でも、あまり<sup>むり</sup>無理をしないでくださいね」  
 患者：<sup>はい</sup>「はい、わかりました」  
 → お医者さんは 患者を少し歩かせました。

② 社員：<sup>あした</sup>「明日、World PC Expo があるんですが、<sup>い</sup>行ってもいいですか」  
 社長：<sup>あした</sup>「明日は、<sup>かいぎ</sup>会議もないし、<sup>do not mind/care</sup>かまわないよ」  
 社員：<sup>ありがとう</sup>「ありがとうございます」  
 → 社長は 社員を World PC Expo に行かせました。

③ ご主人：<sup>きんようび</sup>「<sup>かいしゃ</sup>金曜日に会社の<sup>ともだち</sup>友達と、<sup>ろっぽんぎ</sup>六本木に<sup>の</sup>飲みに行こうかって<sup>い</sup>言ってるんだけど、<sup>いい</sup>いいかなあ？」  
 奥さん：<sup>ああ</sup>「ああ、<sup>い</sup>そう。行ってもいいわよ」  
 ご主人：<sup>わる</sup>「悪いね。<sup>はや</sup>早く<sup>かえ</sup>帰ってくるからね」  
 → 奥さんは ご主人を飲みに行かせました。

【注意】ポイントする時(例えばたくさんの人の中から選ぶ時)は、「を」ではなく、「に」を使います。



加藤さんは鈴木さん<sup>に</sup>大阪に行かせました。

## (4) ～は [person]を [emotional verb の Causative]

”make [somebody] to ...” のパターンです。

## 【例】

① わたし びょうき になって、りょうしん しんぱい  
私は病気になって、両親を心配させました。

② わたし げんき になって、りょうしん あんしん  
私は元気になって、両親を安心させました。

## 【練習】

① すずき さんはいつもおもしろい 話はなし をして、みんなを 笑わせます。 (わらいます)

② 彼はいつもデートに遅れて、彼女を 怒らせます。 (おこります)

③ 社長はいつも急に予定を変えて、秘書の山本さんを 困らせます。 (こまります)

④ 10年ぶりに国に帰って、家族を 喜ばせました。 (よろこびました)

⑤ 木村さんはオリンピックの選手になって、両親を びっくりさせました。 (びっくりしました)

⑥ 弟は妹のおもちゃを壊して、妹を 泣かせてしまいました。 (な泣いてしまいました)

⑦ スポーツ選手のドーピングはファンを がっかりさせました。 (がっかりしました)

⑧ マリリンモンローの突然の死は人々を 悲しませました。 (かなしみました)

## (5) 質問

(1) わたし まいしゅう げつ すい きん のごみのひ に、おっと ごみ をだ 出させます。

Q1: 誰がゴミを出しますか。 夫が出します。

Q2: 誰がゴミを出させますか。 私が出させます。

Q3: いつゴミを出しますか。 月・水・金(のごみの日)に出します。

(2) かとうぶ ちょう すずき さんにレポートのまちが なお 直させました。

Q1: 誰が直しましたか。 鈴木さんが直しました。

Q2: 誰が直させましたか。 加藤部長が直させました。

Q3: 何を直しましたか。 レポートの間違いを直しました。

(3) 子供は風邪をひいて熱があります。お母さんは子供を家にいさせました。

Q1: 誰が家にいますか。子供が家にいます。

Q2: どうして家にいますか。風邪を引いて熱がありますから。

Q3: 誰が子供を外に出させませんか。お母さんが出させません。

(4) お客様は秘書に「社長が帰るまで、待たせてください」と言いました。

Q1: 誰が待ちますか。お客様が待ちます。

Q2: いつまで待ちますか。社長が帰るまで待ちます。